九カ月連続の増加

2月の住宅着工 分譲住宅は12カ月連続増

国土交通省が三月三十一日発表した二月の建築着工統計調査報告によると、同月の新設住宅着工戸数は六万二千二百五十二戸で前年同月比一〇・一%増と九カ月連続で増加した。これは、住宅の税制優遇策等が後押し、とくにマンションが大幅に増加したため。

二月の着工戸数の詳しい動態は次のとおり。

▼総戸数　六万二千二百五十二戸で前年同月比一〇・一%増と九カ月連続の増加となった。季節調整済年率換算値は八十七万二千戸（前年同月七十九万四千戸）。

▼利用関係別　持家は二万二千百二十六戸で、前年同月比六・〇%増と十六カ月連続の増加となった。このうち民間資金による持家は一万八千二百二十五戸で同二・七%減（二カ月連続の減少）、公的資金による持家は三千九百一戸で同八二・八%増（十七カ月連続の増加）。貸家は二万八百四十戸で、同三・八%減で五カ月連続の減少となった。このうち民間資金による貸家は一万七千八百三十三戸で、同八・二%減（五カ月連続の減少）、公的資金による貸家は三千七戸で同三三・九%増（五カ月ぶりの増加）となった。公的資金による貸家は増加したが、民間資金による貸家が減少したため貸家全体で減少となった。

分譲住宅のマンションは九千四百二十戸で、同一〇三・九%増と九カ月連続の増加となった。地域別のマンションの着工戸数は、首都圏が五千四百五十四戸（前年同月比一四〇・一%増）、中部圏が六百五十七戸（同四・七%減）、近畿圏が千七百十一戸（同三・七%増）、その他の地域が千六百五十戸（同二八一・九%増）。また一戸建分譲住宅は九千三百八十二戸で、前年同月比一二・七%増と十四カ月連続の増加となった。分譲住宅全体では一万八千八百四十四戸で同四四・二%増と十二カ月連続の増加となった。

▼資金別　民間資金住宅は五万二千二百二十六戸で、前年同月比四・九%増、公的資金住宅は一万二千六戸で、同四九・三%増となった。公的資金の内訳は、公営住宅が七百九十三戸（前年同月比四一・一%増）、住宅金融機構融資住宅が六千四十九戸（同六五・二%増）、都市再生機構建設住宅三百七戸、その他の住宅が一千八百七十七戸（同一五・四%増）。

▼構造別　木造は三万三千五百十二戸で、前年同月比四・四%増、非木造は二万八千七百二十戸で同一七・六%増となった。非木造の内訳は鉄骨・鉄筋コンクリート造が四百四十八戸（前年同月比一〇・六%増）、鉄筋コンクリート造が一万七千九百十一戸（同四五・七%増）、鉄骨造が一万二百四十九戸（同一一・七%減）、コンクリートブロック造が七十戸（同四八・九%増）、その他が四十二戸（同三一・一%減）。

▼建築工法別　プレハブが九千百十九戸で、前年同月比五・五%減と二カ月連続の減少となった。ツーバイフォーは六千三百八十六戸で同九・九%増と三カ月連続の増加となった。

▼三大都市圏その他の地域別　前年同月比でみると、総戸数は、首都圏が二五・四%増、中部圏が一・三%増、近畿圏が三・六%減、その他地域が五・八%増と中部圏のみが減少した。

利用関係別では、持家は首都圏が四・九%増、中部圏が一・八%増、近畿圏が〇・八%減、その他地域が一〇・五%増と近畿圏のみが減少となった。貸家は首都圏が八・三%増、中部圏が三・三%増、近畿圏が一〇・四%減、その他地域が一三・九%減となった。分譲住宅は、首都圏が六〇・八%増（うちマンション一四〇・一%増、一戸建住宅一八・七%増）、中部圏が一・七%増（同四・七%減、同五・二%増）、近畿圏が一四・三%増（同三三・七%増、同〇・一%増）、その他地域が七四・七%増（同二八・九%増、同一七・九%増）と中部圏のマンションのみが減少となった。

▼都道府県別　前年同月比で減少は広島（三三・四%減）、福島（二九・四%減）、佐賀（二八・二%減）はじめ一府十八県が減り、増加は東京（四八・〇%増）、高知（四〇・〇%増）、島根（三七・六%増）など二十八都道府県となった。

新設住宅着工都道府県別
（平成23年２月分）

	戸数の合計	対前年同月比
	戸	%
総数	62,252	10.1
北海道	1,797	30.8
青森	213	13.3
岩手	322	22.9
宮城	722	16.3
秋田	249	17.5
山形	278	0.4
福島	548	△29.4
茨城	1,422	△4.8
栃木	1,146	3.3
群馬	786	7.1
埼玉	4,783	13.4
千葉	2,786	△11.3
東京	10,268	48.0
神奈川	5,453	27.5
新潟	524	△12.8
富山	398	17.4
石川	429	14.4
福井	257	△0.8
山梨	279	△19.1
長野	646	0.5
岐阜	657	△18.6
静岡	1,745	△11.5
愛知	5,138	10.0
三重	812	13.7
滋賀	582	△10.0
京都	816	△16.4
大阪	4,414	21.2
兵庫	2,615	△22.8
奈良	478	△21.3
和歌山	355	1.7
鳥取	121	△6.2
島根	183	37.6
岡山	960	25.7
広島	1,087	△33.4
山口	537	△9.6
徳島	274	△18.0
香川	468	18.2
愛媛	671	25.7
高知	175	40.0
福岡	3,017	27.6
佐賀	270	△28.2
長崎	367	△13.4
熊本	645	18.6
大分	351	2.3
宮崎	351	△17.4
鹿児島	762	23.7
沖縄	1,095	29.6

2011 年（平成 23 年）4 月 5 日（火曜日）住宅資材新聞　掲載

ビドーニュース　2011年 4月号　発行：株式会社 ナガノ
大阪市東成区大今里西 1-25-4 TEL：(06)6972－3824(代)
メール：info@bidoor.co.jp　WEB：http://www.bidoor.co.jp/